

クボタ 純正 土壤改良剤

昭和酵素S 粉状・粒状

健康な土づくりが、すべての基本。



地力の回復に

土のビタミンと言われる土壌改良剤
 “クボタ昭和酵素S”は、用途に合わせて選べる
 粉状と顆粒タイプ。クボタの作業機で効率良く
 散布して、健康な土づくりを始めましょう。

土に必要な微生物の働きを活発にします。

土1g中に約20億いると言われる微生物。この微生物が堆肥を分解し、作物に養分を供給しています。農業や化学肥料を連続的や過剰に投与した場合、微生物が減少し、土の疲労の原因になります。昭和酵素Sは、有益な微生物の働きを活発化させる触媒作用を行い、微生物の繁殖を促進させるので、豊かな土づくりに効果的で、丈夫な作物に生育させます。

自然の恵みから酵素を抽出

昭和酵素Sは新鮮な果実、野菜、海藻など自然の原料から抽出した酵素を成分としています。環境にやさしく、安心してご使用いただける土壌改良剤です。

昭和酵素Sの酵素および含有成分

肥料をはじめ有機物や微生物の分解・活発化作用をするのに大切な酵素が含まれています。

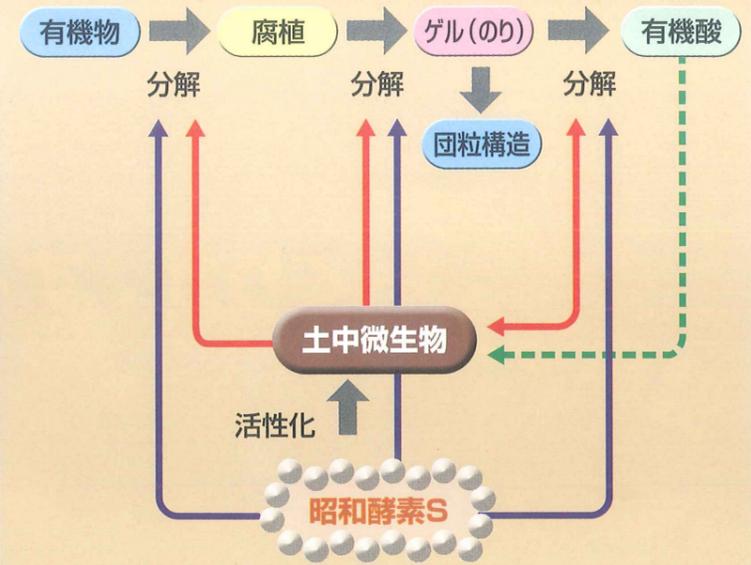
酵素成分

酸化還元酵素・ 転移酵素	(肥料分の分解作用)
加水分解酵素	(有機物の分解作用)
異性化酵素・ 合成酵素	(微生物の活性作用)

その他の含有成分

コロイド珪酸、カルシウム、フミンサン、
 マグネシウム、鉄分、マンガン、銅、
 ナトリウム、コバルト、チタン、亜鉛、
 ホーソ

昭和酵素Sと土づくりのメカニズム



昭和酵素S〈顆粒〉
 品番：07908-29690
 内容量：20kg/1袋

昭和酵素S〈粉状〉
 品番：07909-25450
 内容量：20kg/1袋



効果歴然、 酵素の力。

証明① 根の違いは、 収穫量の違い。



根が土深く張り、稲や野菜など作物の生育が違います。茎数・草丈・根が増え、生育を促進します。

証明② 連作障害の予防、 解消に効果的。



地力を必要とする作物や連作を行うハウス栽培に効果を発揮。土をフレッシュに甦らせます。

- ・ガス発生を防止するので根痛みがありません。
- ・塩類濃度の減少度はデータノートをご参照ください。

証明③ 品質の向上に。



良い土づくりは、良い作物づくりに直結します。健康な土が、色づきが早く、美しい作物の生育をもたらせます。

証明④ たばこなど 病虫害の予防に。



消毒がむずかしいたばこには、健康な土づくりが大切。赤星病も少なく、丈夫なたばこづくりに貢献します。

証明⑤ 堆肥づくりにも。



健康な土づくりだけでなく堆肥づくりにも効果的。モミガラと鶏フンに混合して使えば、良質の堆肥ができて上がります。

昭和酵素Sの使い方。

(10aあたり)

1. 圃場

使用上の注意

- ① 土壤消毒を行う場合は、ガス抜き後に使用してください。
- ② ガスの発生や土壤障害のある圃場では、5～10kgくらい量を多く使用されると効果的です。
- ③ 水田では、秋耕時に稲ワラといっしょにスキ込めば、ガスの発生が少なく効果的です。

		水 稻	野 菜	果 樹	ハウス	注意事項
元肥時	量	20kg～40kg	40kg～60kg	40kg～60kg	40kg～80kg	① 昭和酵素S(粒状)は肥料ではありません。肥料等は、従来通り使用してください。 ② 有機物を併用すると効果的です。 ③ 直接葉にかかると赤変する事があります。
	時期	秋耕時か又は春耕時	播種・定植10日以前	秋～春	播種・定植10日以前	
追肥時	量	10kg～20kg	10kg～20kg	10kg～20kg	10kg～30kg	
	時期	出穂1カ月前	適時2回程度	6月ごろ	適時2回程度	

2. 育苗

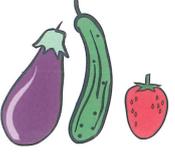
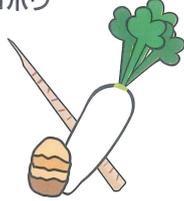
- ① 水稻育苗(1箱あたり10～15g)
 - 播種時には、床土・覆土に混和または床土の上に散布のいずれかで使用してください。根数が多くなり、根張りの良いマット苗ができます。
- ② 野菜育苗(育苗用土1㎡あたり1.5kg)
 - 根数の多い良い苗ができます。

3. 堆肥づくり

〈堆肥材料：1㎡あたり3～5kg〉

堆肥材料1㎡あたり昭和酵素Sを3～5kgの割合混和するか積み込んでください。良質の堆肥ができます。

たとえば、こんな作物に。

水稻 	葉たばこ 	トマト、ピーマン 	キュウリ、ナス、スイカ、メロン、イチゴ 	大根、落花生、里芋、ゴボウ 	えんどう、大豆、枝豆 	玉ねぎ 
---	---	---	--	---	---	--

■使用上の注意事項など

- 水 稻……………●追肥として使用する場合は必ず水を落としてください。
- 野菜類……………●クロール・ピクリン・EBDなどを使用する時は、消毒・ガス抜きの後に使用してください。
 - 追肥は樹勢の衰えた時や病虫害の回復を早める時などに株間に散布し充分灌水してください。
 - 強い農薬や、消毒剤、除草剤を使用する場合は、前後10日程度散布しないでください。
 - 苗床用の表土には、表土作り時に、表土1,000kgに対し20～30kgを混合して充分攪拌してください。
 - 昭和酵素Sを散布後4～5日間は播種や定植をひかえてください。
- 大根・ゴボウ等根菜類…●堆肥、米ぬか、鶏ふん等のない場合は、昭和酵素Sだけを散布しても効果はあります。



クボタ製品についてのお問い合わせやご相談はお近くの取扱店へお気軽にどうぞ。

もっとおいしく、たくましく。
応援します、変わる農業



株式会社クボタ

本社 大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号 〒556-8601



製品の詳しいご相談は下記までご連絡ください。

担当者